

「認定こども園の満足度調査アンケート」

(趣旨)

本件調査は、平成27年4月1日時点において認定こども園の認定を受けている施設の皆様と、施設を利用している子どもの保護者の皆様から、感想や意見等をいただくことにより、認定こども園制度の運用改善の検討に資することを目的に実施するものです。

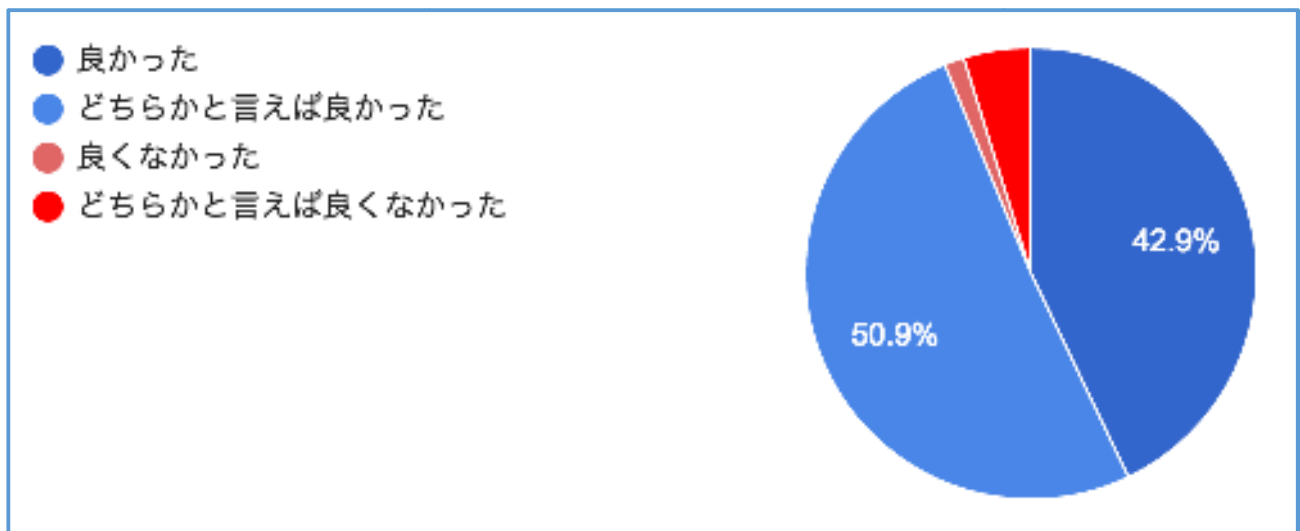
(認定を受けている施設の経営者)

●回答 355 園

<考察>

- 全 体
- 運営形態別 (学校法人/社会福祉法人/国公立/株式/NPO/その他)
- 類 型 別 (幼保連携型/幼稚園型/保育所型/地方裁量型)
- 認 年 数 別 (1年目/2年目/3年目/4年目/5年目以上)
- 施設規模別 (100人未満/100~200/200~300/300~400/400以上)

(1) 認定こども園として認定を受けた感想をお聞かせ下さい。



- ①良かった (42.9%)
- ②どちらかと言えば良かった (50.9%)
- ③どちらかと言えば良くなかった (1.4%)
- ④良くなかった (4.8%)

<考察>

◎90%の設置者が、認定こども園を評価。

- 運営形態別 ⇒ どの形態でも、90%が評価
- 類 型 別 ⇒ どの類型でも、90%が評価
- 認 年 数 別 ⇒ どの年数でも、90%が評価
- 施設規模別 ⇒ 300名以下の施設では、90%が評価
300~400で、88%
400以上で、82%

(2) 受けた感想を以下の項目ごとに、「①良かった」「②良かったが課題がある」「③変わらない」「④良くない」でお答え下さい。

| | |
|-------------------|------|
| (ア) 子育て支援活動の充実 | 2.12 |
| (イ) 就労の有無に係らない受入れ | 1.80 |
| (ウ) 園活動の充実 | 2.18 |
| (エ) 子ども集団の確保・維持 | 2.11 |
| (オ) 待機児童解消 | 2.38 |
| (カ) 新たな財政支援 | 2.02 |
| (キ) 新たな利用児童の獲得 | 2.20 |
| (ク) 社会的信用 | 2.17 |
| (ケ) 市町村との関係 | 2.10 |
| (コ) 事務負担量 | 3.48 |
| (サ) 入園手続き | 2.95 |
| (シ) 会計の一本化 | 2.42 |
| (ス) 職員の処遇 | 2.16 |
| (セ) 保護者同士の関係 | 2.59 |

| | |
|------------------------------------|--|
| <全体> | |
| ◎良くない項目 | 1位「事務負担量」 2位「入園手続き」 3位「保護者同士の関係」 |
| ◎良い項目 | 1位「就労の有無に係らない受入れ」 2位「新たな財政支援」 |
| ※新制度が「待機児童解消」につながっているという実感は設置者には希薄 | |

<考察>

- 運営形態別 ⇒ 良い項目は変わらない
良い項目では、学校法人では1位「市町村との関係」、2位「就労の有無」
社福法人では1位「就労の有無」、2位「新たな財政支援」
- 類型別 ⇒ 良い項目は変わらない
良い項目で、幼稚園型の1位「市町村との関係」、2位「新たな財政支援」
- 認可年数別 ⇒ 良い項目は変わらない
「5年以上」の園は、全ての項目において、満足度が高い
- 施設規模別 ⇒ 良い項目は変わらない
400名以下の施設規模では、良い項目1位「就労の有無」
400名以上の良い項目1位「社会的信用」
200名以下の施設では、「新たな財政支援」が高い

(3) 認定こども園の実態を把握するため、以下の設問にお答え下さい。

- ①入園可能年齢について⇒
- ・0歳児～82.3%
 - ・1歳児～5.9%
 - ・2歳児～4.8%
 - ・3歳児～6.2%
 - ・4歳児～0%

<考察>

- 運営形態別 ⇒ 0歳児の受入れ、学法 72.4%、社福 98%

- ②放課後児童クラブについて⇒
- ・行っている 27.3%
 - ・行っていない 72.1%

- ③クラス編成について⇒
- ・1号2号混合 94.9%
 - ・1号2号分離 3.1%

<考察>

- ※制度の間違った運用も見受けられる。

- ④給食について⇒
- ・ 全員給食(1,2回の弁当日を含む) 91.3%
 - ・ 2号のみ給食 2.0%
 - ・ 1号の希望者と2号に給食 5.6%

<考察>

※大半の認定こども園で、給食を実施。保護者が評価する所以と考える。

- ⑤午睡について⇒
- ・ 就学前まであり 27.0%
 - ・ 3歳以上はしない 28.2%
 - ・ 4歳以上はしない 32.7%
 - ・ 年齢に関らず希望者のみ 8.7%

<考察>

※午睡の実施方法は様々。今後、子どもにとって一番良い午睡とはを議論されるべき。

- 運営形態別 ⇒ 学法では1位「3歳以上なし」44.3%
社福では「就学前まで」40.7%、「4歳以上なし」40.0%
- 類型別 ⇒ 「幼保連携型」は、1位「4才以上なし」35.7%だが、ほぼ同数。
「幼稚園型」は、1位「3歳以上なし」52.7%
「保育所型」は、「就学前まで」45.8%、「4歳以上なし」41.7%

- ⑥園庭について⇒
- ・ 土の園庭あり 95.5%
 - ・ その他の園庭(人工芝。屋上など)あり 3.4%
 - ・ 園庭なし 0%

<考察>

※認定こども園には、園庭がある。

- ⑦親の会(父母の会、PTA、おやじの会など)⇒
- ・ ある 89.3%
 - ・ ない 9.9%

<考察>

- 運営形態別 ⇒ ある 学法 86.5%、社福 78.7%
- 類型別 ⇒ ある 幼保 89.6%、幼 96.4%、保 83.3%

- ⑧有料の教室やクラブ活動について⇒
- ・ 実施している 57.5%
 - ・ 実施していない 41.7%

<考察>

※学校法人、幼稚園型が多く実施している。

- 運営形態別 ⇒ ある 学法 67.7%、社福 34.7%、公立 33.3%
- 類型別 ⇒ ある 幼保 55.4%、幼 81.8%、保 33.3%

- ⑨園バスについて⇒
- ・ ある 67.9%
 - ・ ない 31.5%

<考察>

- 運営形態別 ⇒ ある 学法 84.9%、社福 36.7%
- 類型別 ⇒ ある 幼保 65.4%、幼 96.4%、保 33.3%

- ⑩特定保育料(上乗せ徴収)について⇒
- ・ あり 59.7%
 - ・ なし 39.4%

<考察>

- 運営形態別 ⇒ ある 学法 84.9%、社福 31.3%
- 類型別 ⇒ ある 幼保 56.1%、幼 85.5%、保 45.8%

(4) 子育て支援について、以下の設問にお答え下さい。

①子育て支援の取組みを教えてください。(複数回答可)

| | |
|---------------|-------|
| (ア) 育児相談 | 91.3% |
| (イ) 園庭開放 | 80.8% |
| (ウ) 図書室開放 | 18.3% |
| (エ) カフェ | 9.6% |
| (オ) おもちゃの貸し出し | 3.9% |
| (カ) 自主保育支援 | 11.8% |
| (キ) 講演会、講座 | 61.1% |
| (ク) 一時預かり | 73.8% |
| (ケ) 親のリフレッシュ | 41.7% |
| (コ) それ以外 | 14.9% |

<考察>

●運営形態別 ⇒ 社福で「一時預かり」82.0%

②子育て支援拠点型事業を受けていますか? ⇒ ・いる 25.9%
・いない 69.0%

<考察>

●運営形態別 ⇒ 受託 学法 18.2%、社福 32.7%

●類型別 ⇒ 受託 幼保 26.4%、幼 23.6%、保 33.3%

(5) 第三者評価について、以下の設問にお答え下さい。

①受審したことがありますか? ⇒ ・ない 67.3%
・ないが今後予定している 18.3%
・1回 8.7%
・2回 2.0%
・3回以上 2.0%

②受審(直近)の方法 ⇒ ・福祉サービス第三者評価事業の認証機関 62.2%
・それ以外 33.3%

③受審(直近)に対する公的補助の有無 ⇒ ・あり 26.6%
・なし 71.1%

<考察>

※認定こども園の約85%が第三者評価を受けていない。

社会福祉法人で第三者評価を受けている施設が多く、福祉サービス第三者評価事業の認証機関を受審している施設が多い。

学校法人では、「それ以外」の第三者評価認証機関で受信している施設が多い。

この度は、アンケートへのご協力、ありがとうございました。
当協会は、今後とも認定こども園の実態調査を行い、認定こども園のよりよい在り方を模索・検討していき、認定こども園の情報発信に努めていきます。